

アンケート調査対象者の抽出方法について

1 調査の目的

現障害者計画に替わる新たな計画を策定するにあたり、障害者の生活状況や施策に関する意見等を把握し、新計画策定の際の基礎資料とするため、市内に居住する障害児・者に対して郵送によるアンケート調査を行う。

2 前回調査の対象者

対象者	障害者(900人)				障害児(100人)				
障害種別	身体障害者				知的障害者	精神障害者	身体	知的	精神
対象者数	677人				112人	111人	29人	64人	7人
	視覚	聴覚・音 声言語	肢体	内部障害					
	45人	71人	343人	218人					
回答者数	363人				72人	62人	9人	25人	5人
回答率	55.2% (497/900)						39% (39/100)		
方法	無作為抽出による								

3 今回調査の対象者案

対象者	障害者(1,040人)			障害児(160人)			
障害種別	身体	知的	精神	身体	知的	精神	発達
対象者数	737人	148人	155人	27人	86人	17人	30人
方法	無作為抽出による						

※対象者数については、手帳所持者数からの推計値(発達を除く)

【参考】R5.4.1 現在の手帳所持者数

児・者区分	身体	知的	精神	合計
障害児	109人	342人	68人	519人
障害者	6,696人	1,343人	1,406人	9,445人
合計	6,805人	1,685人	1,474人	9,964人